

2 中国の古典文明

前5000	黄河文明 新石器時代 農耕牧畜のはじまり (粟, きびの栽培, 豚・犬の飼育) 原シナ 人 (前) 仰韶文化 (彩陶文化) 彩文土器, 西方の影響か? 半坡遺跡 (後) 竜山文化 (黒陶文化) ろくろ 日常用に 灰陶 , 形に 三足土器 (鬲, 鼎)
-------	--

前1600 **夏** 王朝 実在は未確認。

前1600	殷 都 殷墟 河南省安陽県小屯村 ◆ 神権政治 (祭政一致)	亀甲獣骨による古い— 甲骨文字 (漢字の祖型) 殷の国名 商 王権が強大 大規模な 王墓, 精巧な 青銅器 製の祭器, 武器	《 農民 》氏族社会 { 邑 と呼ばれる村落 社稷で祖先の祭り { 土地神の 社 穀物神の稷
前11c	周 都 鎬京 前770	武王が, 殷最後の紂王を牧野の戦いに破り建国 (易姓 革命) 渭水 盆地からおこる ◆ 封建 制 (血縁 関係を基礎) ★特徴 宗族, 宗法 ★特徴 【土地制度】 井田法 周王= 諸侯 = 卿, 大夫, 士 封土 を与えられ, 軍役・貢納の義務	

前770	春秋戦国時代 前403	遊牧系異民族の 犬戎 に都を攻め落とされ, 平王は洛邑に遷都 ・長江流域への黄河文明の拡大 { 周王室は弱体化し, その支配は名目的となる (東周) 諸侯が各地に自立し, 互いに実力で抗争する乱世 = 春秋の五覇 覇者 が出て, 尊王攘夷 を旗印に会盟 (同盟) を結ぶ	《 経済・社会 》 貝貨 鉄製農具, 牛耕 の普及 商工業の発達= 青銅貨幣 の使用 (刀貨, 布貨, 環銭) 氏族社会が崩壊し単婚家族の成立
前770	東周 都 洛邑	7大諸侯が対立・抗争 [王の称号を使う] = 戦国の七雄 (秦, 燕, 斉, 楚, 韓, 魏, 趙) ★位置確認 富国強兵策を推進し, 人材登用= 思想界の活況 諸子百家 成立 秦 (孝公) で 商鞅の改革 が成功し強大化 ★諸派とその思想内容	

前221	秦 都 咸陽 前206	始皇帝 秦王政が他の6国を滅ぼし全国を統一。丞相に法家の 李斯 ◆ 郡県 制を全国的に施行 (官吏を派遣して統治) ★特徴 《統一策》 貨幣 (半両銭), 度量衡, 文字 (篆書) の統一 ・思想弾圧 焚書坑儒 ・ 法家 思想の採用 《大土木事業》 万里の長城 , 阿房宮, 驪山陵と兵馬俑 滅亡 大農民反乱 陳勝・呉広の乱 = 群雄挙兵 = 滅亡 「王侯将相いづくんぞ種あらんや」	《 モンゴル高原 》 スキタイ 文化の影響 響を受け, モンゴル高原 に遊牧 騎馬 民族の 匈奴 が台頭 《 外征 》 匈奴攻撃に 蒙恬 派遣 ヴェトナムまで遠征して 象郡 以下3郡設置
------	---------------------------------	---	--

劉邦と **項羽** の争い (垓下の戦い, 四面楚歌, 虞美人)

前202	前漢 都 長安 8	① 高祖 (劉邦) ◆ 郡国 制の採用 郡県制……関中, 西北部 併用策 封建 制……遠隔地 漢軍は匈奴に敗れて 対外的に消極策 ⑥ 景帝 呉楚七国の乱 を鎮圧 (前154) ⑦ 武帝 ◆ 郡県制による中央集権体制の確立 《内政》 【儒学の採用】 董仲舒 の献策により 儒学 の官学化 【官吏任用制度】 郷举里選 ↳ 五経博士 を設置 【経済政策】 ① 塩, 鉄, 酒 の専売制度 ③ 貨幣 五銖銭 ② 均輸法, 平準法 ★特徴 衰退 ・ 外戚, 宦官 の権力争い ・ 土地兼并すすみ 豪族 が台頭 = 哀帝の限田策	匈奴の全盛期 王 冒頓单于 『 絹の道 』が開く { 大宛 (汗血馬) 烏孫 (対匈奴) 前1c分裂 { 西匈奴 東匈奴
------	-------------------------------	--	--

25	新 王 王莽 滅亡 大農民反乱 赤眉の乱 = 群雄割拠となる	外戚による帝位の篡奪 周 の政治を理想とする儒教主義の政治に失敗	
----	---	---	--

220	後漢 都 洛陽 184 ~	豪族の支持をえて全国を統一し漢を再興 (劉秀) ・ 大土地所有が発達し, 豪族 勢力の成長 ・ 農民の困窮 = { 太平道 (張角) 五斗米道 (張陵) ・ 党錮の禁 宦官と官僚の抗争 184 黄巾の乱 太平道 の張角が指導する大農民反乱 ~ 漢の統一支配は崩壊し, 群雄割拠の混乱状態となる	《 対外関係 》 消極策 { 東) 倭 の奴国の使者に金印を与えた 西) 班超 が 西域都護 として西域経営 部下の 甘英 をローマへ派遣 西) 大秦王 安敦 の使者来る (マルクス= アウリウス= アントニヌス)	1c分裂 { 奴 奴
-----	-----------------------------------	--	--	---------------